

令和4年度 公文書開示（8月決定分）

月整理番号	請求年月日	決定年月日	公文書の件名	総枚数	決定区分				(根拠規定) 条例7条									非開示理由等	所管局部課等		
					開示	一部開示	非開示	存在 存否 応答 拒否	1号	2号	3号	4号	5号	6号	7号	8号	9号				
1	R4. 6. 20	R4. 8. 15	庁有車の任意自動車保険の保険証券の写し（令和4年6月20日時点で有効な契約分であり、担当課、保険金額、保険料が確認できるもの）	1	1															中央卸売市場 管理部総務課	
2	R4. 7. 1	R4. 8. 29	常勤職員の兼業に係る兼業許可申請書及び兼業許可通知（令和元年度から令和4年7月1日時点まで）	26	1				1											個人に関する情報で特定の個人を識別することができるため。また、特定の個人を識別することはできないが、公にすることにより、なお個人の権利利益を害するおそれがあるため。	中央卸売市場 管理部総務課
3	R4. 8. 17	R4. 8. 30	クログロに関する情報提供をもとに、東京都中央卸売市場・豊洲市場から〇〇に対して注意喚起したことに係る行政文書				1													文書を作成及び取得しておらず、対象公文書が存在しないため	中央卸売市場 豊洲市場水産 農産品課
4	R4. 8. 17	R4. 8. 31	・令和2年度市場別収入明細表（参考） ・令和2年度市場別支出明細表（参考） ・令和3年度市場別収入明細表（参考） ・令和3年度市場別支出明細表（参考）	12	1																中央卸売市場 管理部財務課

表の見方  
 <決定区分>  
 ・開示、一部開示、非開示（開示しない）、不存在（文書が存在しない）、存否応答拒否（文書があるかないかを明らかにしない）のうち、該当する項目に「1」を記入しています。  
 <(根拠規定) 条例7条>  
 ・一部開示及び非開示について、条例7条各号のいずれを根拠として非開示としたのかについて、該当する項目に「1」を記入しています。

<公文書の件名>について  
 ・特定の個人名、法人名、またそれらの特定に結びつく可能性のある情報は〇〇と表記しています。  
 ・決定区分が存在しない場合や存否応答拒否の場合は、開示請求書の請求件名を記載しています。ただし、個人情報・法人情報保護に配慮し、簡潔に表記する場合があります。